

主任児童委員会 ～主任児童委員ってどんな人？～

井上 直美

主任児童委員は、市内19地区で組織されている民生委員・児童委員協議会に2名ずつ配置されており、現在市内では38名が活動しています。地区内に住む身近な地域人として、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行います。大垣市には、さまざまな理由で子育てを“楽しむ”余裕が持てないファミリーをサポートするきめ細やかなプログラムが準備されており、どのプログラムが今必要かを考慮しスムーズに関係機関に“繋ぐ”のも、私たち主任児童委員の役割です。

子育てを1人で悩んでいませんか？地域が子どもたちの成長を楽しめる社会であることを願いつつ、今日も私たちは「熱い心で」活動しています。お気軽にご相談ください。



民生委員・児童委員の
マーク

民生委員・児童委員だより

愛のともしび

第40号 令和2年10月15日発行

編集兼発行者
大垣市民生・児童委員協議会
会長 五島 清

大垣市丸の内 2-29
大垣市役所社会福祉課内

題字 大垣市長 小川 敏

民生委員・児童委員は、地域の身近な相談相手



「悪質商法・振り込め詐欺に 気をつけて！」

振り込め詐欺

架空請求

点検商法

訪問販売



依然、大垣市内でも高齢者を狙った事例が発生しております。「おかしいな?」「見覚えがないな?」など不審に思ったら、一人で悩まず「消費者ホットライン」188にお電話ください。

相談窓口

- 大垣市 消費生活相談室… TEL 0584-75-3371
- 消費者ホットライン …… **188** ダイヤル188の3ケタを押すだけ。
ラクラク簡単・相談無料
- 不審な電話を受けた等 …… **緊急時は110番!**

大垣市へ 手作り マスクを贈呈



今年の春、新型コロナウイルス感染症の影響によりマスクが不足していましたので、小中学校や留守家庭児童教室等の事業運営に支障をきたさないようにと、立体型のマスクを手作りし、市へ贈呈しました。花をモチーフとしたデザインなどのガーゼ生地を使い、少しでも気持ちが明るくなるようにと願いを込め一つ一つ丁寧に仕上げました。

編集
後記

「愛のともしび第40号」は、市内19地区のうち6地区と主任児童委員会の活動をご紹介させていただきました。時代の変化と共に様々な課題が顕在化しております中で、身近な相談相手として日々活動しております。より多くの皆さまに「ともしび」の温もりが届きますことを願っております。

～編集委員一同～



大垣市民生・児童委員協議会常任幹事の紹介

会長	五島 清
副会長	谷 香範
副会長	淵 茂和
副会長・児童福祉部会長	井上 直美
会計	早野 洋美
監事	廣瀬 實
監事	鈴木 由美子
社会福祉部会長	河合 清彦
高齢福祉部会長	日比野 恵美子

民生委員・児童委員とは

同じ地域で生活する住民の一員として、さまざまな生活上の困りごとや心配ごとに関する相談に応じ、必要な支援を受けられるよう、専門機関への「つなぎ役」としての役割を担うボランティアです。

大垣市では359人がそれぞれの担当地区で活動しています。

お住まいの地区を担当する民生委員・児童委員が分からないときは、事務局までお問い合わせください。

事務局：大垣市役所社会福祉課内 電話 0584-81-4111 (内線 2469)

民生委員・児童委員と主任児童委員の活動紹介

北地区 ～北地区防災訓練について～

大石 教嗣

北地区民生児童委員協議会が参加する大きな行事の中で特徴的といえは北地区防災訓練ではないでしょうか。防災訓練は各地区で行われていますが北地区のそれは規模の大きさです。避難所を3ヶ所に設置し、我々民生委員はそれぞれの救護班や名簿班、食糧班に分かれ活動します。朝、災害が発生したと同時にたくさんの人たちが各避難所にやってきます。怪我をした人や中には重傷者も。名簿班が受け付け、判断し、怪我人を救護班に送ります。救護班は怪我の状態を見分け車椅子、担架、救急車などで病院へ搬送します。トリアージの会場となっている徳洲会病院の1階ロビーでは多くの医師や看護師が走りまわり、とりわけ戦場さながらです。そして大人にまじり北中学校の生徒たちも各班で活躍します。このように北地区では実際の災害により近い状況で訓練します。



日新地区 ～地域の一燈に～

浅野 千彰

日新地区の特色は構成員が少人数であること、先輩が築き上げた伝統を脈々と受け継いでいることだと思います。少人数なので皆が自分の立ち位置を常に意識し、家族のような親密な運営を心掛けています。また、研究熱心な伝統があり、積極的に県市の出前講座の受講、各種施設の見学等を企画・実施しています。長引くコロナ禍は、私達の知恵と覚悟を試すという思いで活動していきたいと思っています。



静里・綾里地区 ～見守り活動を通して～

山田 芳之

静里地区では、3月に行われている『ひとり暮らしの高齢者を囲む会』の開催に向け準備をしていましたが中止としました。コロナウイルス感染症の拡大の中で200名を超える規模で行うのは感染の恐れがあると、残念ではありますが判断しました。

民生委員の活動の中にひとり暮らしの高齢者の見守りということがあります。自治会や福祉推進委員、地域の方々と協力して行う大切な取り組みです。感染症による国の緊急事態宣言が出された時は電話を使った形に変えた時期もありましたが、やはり訪問して言葉かけをさせていただくことが一番だと思います。『いつも心配していただきありがとうございます。』『わざわざ来ていただかなくても電話でいいですよ。』などの温かい言葉に励まされ、その人その人の思いに合わせて対応しています。困りごとや日常の思いや考えを聞かせてもらい、前向きに生活していただける言葉を伝えたいと思っています。

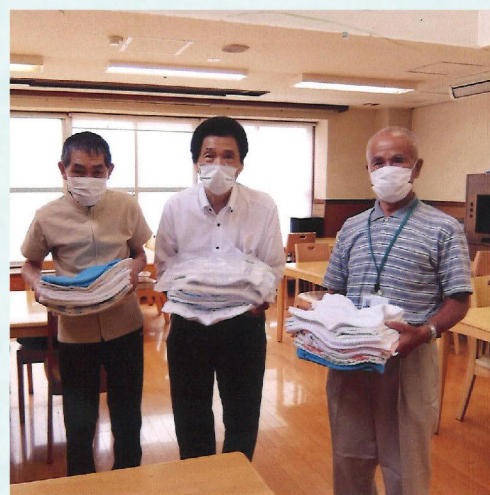


安井地区 ～マスクなどを福祉施設へ～

平松 清

奉仕活動として、例年、福祉施設の室内外の清掃等を行ってありますが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により中止することになりました。このため、マスクと手作り雑巾を福祉施設へ寄附させていただきました。

また、見守りが必要な高齢者の方への安否確認では、マスク着用や特別給付金を語る詐欺防止、熱中症予防の啓発を合わせて行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により不安を抱える方もいらっしゃいます。引き続き見守り活動などに努めますので、皆さま方のご協力をよろしくお願いいたします。



江東地区 ～食事サービス事業～

加藤 博通

毎月1回第3水曜日に実施しています。(8月はお休みします。)当地区にお住まいでひとり暮らしの高齢者の希望者に提供しています。現在は15名の方々に民生委員が安否確認の声掛けを兼ね食事をお届けしています。

今年はコロナ禍の影響で3月から5月まではやむなく中止になりましたが、6月から再開できるようになりました。午後から福祉推進委員他3団体のボランティアのご協力で、おいしくて温かい夕食を提供しています。



三城地区 ～心を繋ぐ手作り弁当～

木村 のり子

「待ってったよ。ありがとネ。」手作り弁当を届けると、いつも笑顔で迎えて下さるEさん。私たちが元気がもらえます。彩りや味の濃さ、食材の柔らかさを工夫し、食べる人の顔を思い浮かべて作っています。

また、「独居の方を囲む会」や「友愛訪問」でも手作り弁当を作り、多くの独居の方や寝たきりの方に喜んで頂きました。この活動を通して見守りを行い、今年で約40年になります。食事サービスボランティアに対する厚生労働大臣感謝状を受けたこともあります。これからもみんなの心を一つにして、地域の見守りをしたいと思います。

